AM1-002162-001

AtermWL54AG / AtermWL54SC
（Windows® 8用）ご利用ガイド

このたびは、本商品をお選びいただき誠にありがとうございます。本商品を、Windows® 8がインストールされているパソコンでご利用の際には、「無線LANつなぎかたガイド」または「取扱説明書」に記載の、サテライトマネージャおよびドライバのインストール部分と無線LAN内蔵パソコンからの無線設定部分を、本書のとおりに読み替えてください。

> Windows® 7から Windows® 8へアップグレードするパソコンで本商品をご使用になる場合には、Windows® 8へアップグレードする前に、既存の無線LAN端末（子機）のドライバおよびAtermユーティリティをアンインストールすることが必要です。
> アンインストール方法は、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書をご覧ください。

また、最新の情報については、別紙に記載のホームページをご覧ください。

Windows® 8はWindows® 8 およびWindows® 8 Proの各日本語版かつ32ビット(x86)または64ビット(x64)版の略です。
※本商品のWindows® 8のサポートはWindows® 8がプリインストールされているパソコン、またはメーカがWindows® 8の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしておりません。

インストール

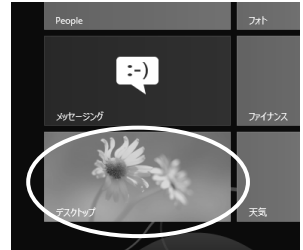
＜サテライトマネージャとドライバをインストールする＞

無線LAN端末(子機)を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。

※ここではまだ、無線LAN端末(子機)をパソコンに取り付けないでください。

1. Windows® 8を起動する

   Administrator(権限のあるアカウント)でログオンしてください。

2. [スタート]画面で[デスクトップ]を選択する

3. 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

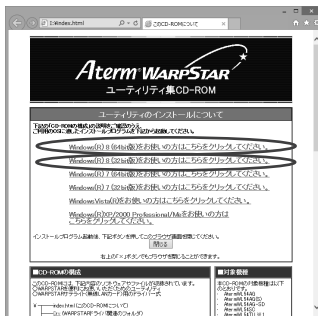
4. 「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」が表示されたら、表示をクリックする

   ※表示されない(または表示が消えてしまった)場合は、エクスプローラーで[コンピューター]を選択し、CD-ROMドライブをダブルクリック後、手順6(→P3)へお進みください。(CD-ROMドライブをダブルクリックした際、ディスクにあるファイルが表示された場合は、[index.html]をダブルクリック後、手順6(→P3)へお進みください。)

5. 右の画面が表示された場合は、[rundll32.exeの実行]をクリックする

6. ご利用のOS に適した「こちらをクリックしてください。」の文字をクリックする

　＜Windows® 8(64 ビット版)の場合＞
　→「Windows(R) 8(64bit 版)をお使いの方はこちらをクリックしてください。」をクリックします。

　＜Windows® 8(32 ビット版)の場合＞
　→「Windows(R) 8(32bit 版)をお使いの方はこちらをクリックしてください。」をクリックします。

7. 表示されたセットアップアイコンをダブルクリックする

　＜Windows® 8(64 ビット版)の場合＞
　→[wr_8_64_setup.exe]をダブルクリックします。

　＜Windows® 8(32 ビット版)の場合＞
　→[wr_8_32_setup.exe]をダブルクリックします。

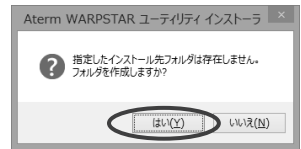
8. [ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックする

9. [Aterm WARPSTARユーティリティ]画面で[次へ]をクリックする

10. [次へ]をクリックする

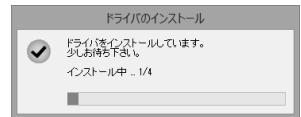
11. 画面の同意書を読み、同意できる場合は[次へ]をクリックする

12. 表示されたインストール先へインストールする場合は[次へ]をクリックする
　インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして変更してください。

13. 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする
インストールが開始されます。

14. 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする

15. [READMEの表示]と[サテライトマネージャを常駐させる]にチェックが入っていることを確認し、[完了]をクリックする
サテライトマネージャがインストールされました。

16. README をよく読み、[README]画面を閉じる

17. タスクバーにサテライトマネージャが起動し未インストール状態のドライバが自動的にインストールされる

18. タスクバーに「デバイス装着待ち　Aterm子機をカードスロットまたはUSB ポートに装着してください」とバルーンが表示されるので、無線LAN端末(子機)をパソコンに取り付ける

インストール処理が完了したら、「らくらく無線スタート」で無線LANアクセスポイント(親機)との設定を行ってください。
「らくらく無線スタート」に対応していない無線LANアクセスポイント(親機)をご利用の場合は、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書にしたがって、無線LAN端末(子機)の通信の設定を行ってください。

設定は以上で終了です。

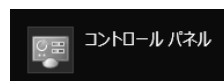
＜ドライバを手動でインストールする＞

無線LAN内蔵パソコンにAterm WARPSTARユーティリティをインストールする場合に、ユーティリティのインストールが正しく完了しない場合があります。
その場合は、以下の手順にてドライバをインストールしてお使いください。
※ここでは、AtermWL54AGの場合の画面を例に説明します。

1. Windows® 8を起動する

2. パソコンに無線LAN端末(子機)を取り付ける
   ※通知領域(タスクトレイ)上に「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールできませんでした。」というバルーンが表示される場合があります。

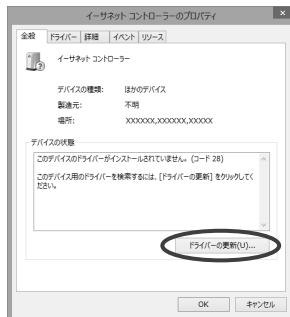
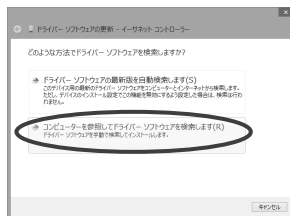
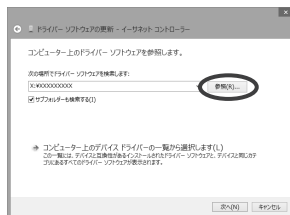
3. [スタート]画面上で右クリックし、[すべてのアプリ]をクリックする

4. [アプリ]画面にある[コントロールパネル]をクリックする

5. [システムとセキュリティ]をクリックする

6. [デバイスマネージャー]をクリックする

7.[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックする

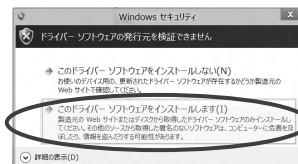
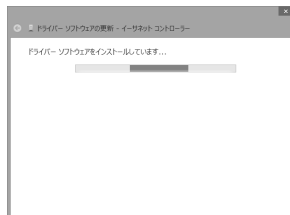
8.[ほかのデバイス]より、ドライバをインストールしたい装置を選択し、ダブルクリックする

9. [ドライバーの更新]をクリックする

10. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します]
をクリックする

11. 添付のCD-ROMをセットし、[参照]をクリックする

12. CD-ROMドライブの参照先を選択し、[OK]をクリックする

＜Windows® 8(64 ビット版)の場合＞
→[Drv]－[Win8_64]を選択し、[OK]をクリックしてください。

＜Windows® 8(32 ビット版)の場合＞
→[Drv]－[Win8_32]を選択し、[OK]をクリックしてください。

13. [次へ]をクリックする

14. 次の画面が表示された場合は、[このドライバーソフトウェアを
インストールします]をクリックする

15. ドライバがインストールされる

16. インストールが完了したら、[閉じる]をクリックする

17. CD-ROMを取り出す

設定は以上で終了です。

無線LANアクセスポイント(親機)との接続は、「無線LAN内蔵パソコンから接続する」(→P10)を参照してください。

アンインストール

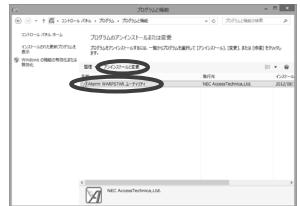
＜サテライトマネージャおよびドライバをアンインストールする場合＞

サテライトマネージャおよびドライバをアンインストールする場合は、以下の手順で行ってください。

※アンインストールを行う前に、無線LAN端末(子機)をパソコンから取り外し、サテライトマネージャは終了させてください。

1. [スタート]画面で「サテライトマネージャ」を右クリックする

2. [アンインストール]をクリックする

3. 「Aterm WARPSTARユーティリティ」を選択し、[アンインストールと変更]をクリックする

4. [ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックする

5. [はい]をクリックする
   ユーティリティがアンインストールされます。

6. [はい]をクリックする
   ドライバがアンインストールされます。

7. アンインストールが完了したら[OK]をクリックする

サテライトマネージャの使いかた

通知領域(タスクトレイ)にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。ポップアップメニューでは次のことができます。

[プロパティ]:

通信モードの設定、暗号化の設定をすることができます。[状態]タブで無線LANアクセスポイント(親機)との接続状態を詳細に確認することができます。無線の接続状態が「普通」または「強い」になることを確認してください。「普通」または「強い」と表示されないときは、「普通」または「強い」と表示される位置までパソコンを移動してください。

[らくらく無線スタート]:

無線LANアクセスポイント

(親機)とのネットワーク名(SSID)や暗号化設定を簡単に行うことができます。

[接続先切替]:

サテライトマネージャで設定した接続先(無線LANアクセスポイント(親機))を切り替えて使用できます。

[無線機能を無効化する/無線機能を有効化する](Windows® 8/7、Windows Vista®の場合のみ):

[無線機能を無効化する]または[無線機能を有効化する]をクリックすると、無線機能を無効または有効に切り替えることができます。Windows® 8/7、Windows Vista®の場合のみの項目です。(Windows® XP/2000 Professional/Meの場合は、[プロパティ]-[詳細設定]にて設定することができます。)

[タスクバーに常駐する]:

[タスクバーに常駐する]にチェックをつけると、パソコンを起動したときにタスクバーにサテライトマネージャが表示されます。

[バージョン情報]:

サテライトマネージャのバージョンや無線LAN端末(子機)のドライバのバージョンを確認することができます。

[終了]:

サテライトマネージャを終了します。

無線LAN内蔵パソコンから接続する

（WL54AGを装着した無線LANアクセスポイント（親機）に無線LAN内蔵パソコンから接続する場合にお読みください。）

無線LAN内蔵パソコンから無線LANアクセスポイント（親機）に無線接続する場合は、無線LAN内蔵パソコンの機種やOSによって設定方法は異なりますので、無線LAN内蔵パソコンの取扱説明書を参照して設定してください。

※Windows® 8の32ビット(x86)版および64ビット(x64)版、Windows® 7（SP1含む）の32ビット(x86)版および64ビット(x64)版、Windows Vista®（SP1/SP2含む）の32ビット(x86)版またはWindows® XP（SP2/SP3）の32ビット(x86)版のパソコンをご使用の場合は、らくらく無線スタートEXで設定することができます。最新の情報については、別紙に記載のホームページをご覧ください。
※NEC製の個人向けパソコン（LaVie）では、あらかじめらくらく無線スタートEXが収録されている場合があります。
　その場合はパソコンの取扱説明書などを参照してインストールしたあと、らくらく無線スタートEXで設定してください。
※IEEE802.11a（J52のみ）対応無線LAN内蔵パソコンでは、使用する周波数帯／チャネルが異なるため、IEEE802.11aでの通信はご利用になれません。IEEE802.11g+bでの通信モード（2.4GHzモード）でご利用ください。

以下は、Windows® 8の場合の設定手順について説明しています。
ご利用いただける暗号化モードは、WEP（64bit、128bit）、TKIP、AESです。
※WL54AGを装着した無線LANアクセスポイント（親機）に無線LAN内蔵パソコンから接続する場合は、
　無線LAN内蔵パソコンの無線スイッチを入れてから、下記の設定を行ってください。

1. Windows® 8 を起動する

2. ［スタート］画面で［デスクトップ］を選択する

3. 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする

4. 接続する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）にカーソルを合わせ、「セキュリティの種類」の表示を確認する

・セキュリティが設定されている場合（「WEP」、「WPA-PSK」など）
　→【無線LANアクセスポイント（親機）に暗号化が設定されている場合】
　（→P11）へ
・「セキュリティで保護されていない」と表示されている場合
　→【無線LANアクセスポイント（親機）に暗号化が設定されていない場合】
　（→P11）へ

※画面のネットワーク名（SSID）は一例です。

※無線LANアクセスポイント（親機）の工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、無線LANアクセスポイント（親機）の側面または底面に貼ってあるラベルに記載されています。
　ただし、どちらにも記載がない場合は「WARPSTAR-XXXXXX」（XXXXXXは無線LANアクセスポイント（親機）の側面に記載されているMACアドレスの下6桁）です。
※接続する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、
　「■手動で設定する場合」（→P12）へ進みます。

【無線 LAN アクセスポイント（親機）に暗号化が設定されている場合】

5. 接続する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）をクリックする

※画面のネットワーク名（SSID）は一例です。

6. ［接続］をクリックする
   ※接続に失敗した場合は、［キャンセル］をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。
   ①通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックする
   ②接続するネットワーク名（SSID）を右クリックして［この接続を削除する］をクリックする
   上記の手順が完了したら、手順3（→P10）から接続し直してください。

7. 無線LANアクセスポイント（親機）の暗号化キーを入力して、［次へ］をクリックする
   ※PCの共有についての選択画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックしてください。
   ※無線LANアクセスポイント（親機）で、暗号化モードをWEP、暗号化キー番号を2～4番にしている場合は、［キャンセル］をクリックして、「■手動で設定する場合」（→P12）へ進みます。

以上で、無線LANアクセスポイント（親機）との無線設定は完了です。

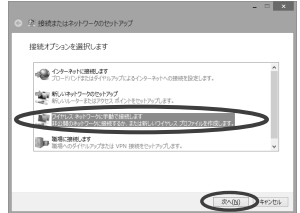
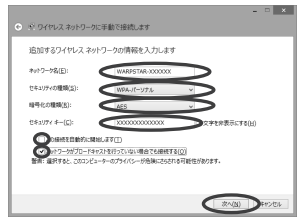
【無線 LAN アクセスポイント（親機）に暗号化が設定されていない場合】

無線LANアクセスポイント（親機）に暗号化設定されていない場合は、接続する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）をクリックし、［接続］をクリックします。

以上で、無線LANアクセスポイント（親機）との無線設定は完了です。

■手動で設定する場合

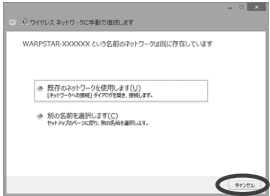
1. 通知領域(タスクトレイ)に表示されているネットワークアイコンを右クリックし、[ネットワークと共有センターを開く]－[新しい接続またはネットワークのセットアップ]をクリックする

2. [ワイヤレスネットワークに手動で接続します]を選択し、[次へ]をクリックする

3. 表示される画面に合わせて暗号化の設定を行う
　※無線LANアクセスポイント(親機)の工場出荷時のネットワーク名(SSID)は、無線LANアクセスポイント(親機)の側面または底面に貼ってあるラベルに記載されています。ただし、どちらにも記載がない場合は「WARPSTAR-XXXXXX」(XXXXXXは無線LANアクセスポイント(親機)の側面に記載されているMACアドレスの下6桁)です。

【暗号化モードでTKIPまたはAESを使用する場合】

①[ネットワーク名]で無線LANアクセスポイント(親機)のネットワーク名(SSID)を入力する
②[セキュリティの種類]で[WPA-パーソナル]または[WPA2-パーソナル]を選択する
③[暗号化の種類]で[TKIP]または[AES]を選択する
④[セキュリティ キー]に無線LANアクセスポイント(親機)の暗号化キーを入力する
　※暗号化キーは半角で、8 ～63桁の英数記号または、64桁の16進数で入力します。
　※暗号化キーに使用できる文字は次のとおりです。
　　≪8～63桁の場合≫･･･英数記号(0～9、a～z、A～Z、下記の記号)

!	%	)	-	;	?	]	{
”	&	*	.	<	@	^	|
#	’	+	/	=	[	_	}
$	(	,	:	>	\	`	~

※「？」は、無線LANアクセスポイント(親機)によっては、使用できない場合があります。
※「\」(バックスラッシュ)はパソコンの設定によっては「￥」と表示されます。

　　≪64桁の場合≫･･････16 進数(0 ～9、a～f、A～F)

⑤[この接続を自動的に開始します]のチェックを外す
⑥無線LANアクセスポイント(親機)でESS-IDステルス機能(SSIDの隠蔽)を設定している場合は、[ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する]のチェックを入れる
⑦[次へ]をクリックする

【暗号化モードでWEPを使用する場合】

①[ネットワーク名]で無線LANアクセスポイント(親機)のネットワーク名(SSID)を入力する

②[セキュリティの種類]で[WEP]を選択する

③[セキュリティ キー]に無線LANアクセスポイント(親機)の暗号化キーを入力する

ASCII文字/16進数の区別は入力された文字列の長さを元に自動識別されます。

≪ASCII文字の場合≫

英数字5文字 :無線LANアクセスポイント(親機)に64bitWEPを設定している場合

英数字13文字:無線LANアクセスポイント(親機)に128bitWEPを設定している場合

≪16進数の場合≫

0～9･A～Fで10文字:無線LANアクセスポイント(親機)に64bitWEPを設定している場合

0～9･A～Fで26文字:無線LANアクセスポイント(親機)に128bitWEPを設定している場合

④[この接続を自動的に開始します]のチェックを外す

⑤無線LANアクセスポイント(親機)でESS-IDステルス機能(SSIDの隠蔽)を設定している場合は、[ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する]のチェックを入れる

⑥[次へ]をクリックする

4. [接続の設定を変更します]をクリックする

!

上の画面が表示された場合は、[キャンセル]をクリックし、下記の手順で、一度接続した際に保存されていたネットワーク設定を削除してください。

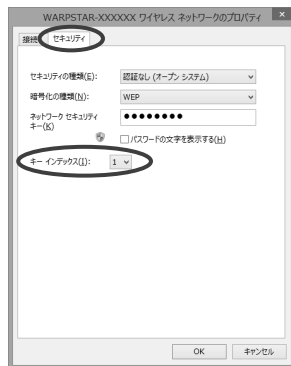
①通知領域(タスクトレイ)に表示されているネットワークアイコンをクリックする

②接続するネットワーク名(SSID)を右クリックして[この接続を削除する]をクリックする

上記の手順が完了したら、手順1(→P12)から接続し直してください。

5. [セキュリティ]タブをクリックして設定内容を確認する

※[パスワードの文字を表示する]にチェックを入れると、パスワードが確認できます。

※暗号化モードでWEP を使用する場合は、[キーインデックス]で無線LANアクセスポイント(親機)に設定したキー番号を選択します。

※画面は、暗号化モードでWEPを使用する場合の例です。

6. ［OK］をクリックする

7. ［閉じる］をクリックする
8. 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンをクリックして、無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）を選択し、［接続］をクリックする

以上で、無線LANアクセスポイント（親機）との無線設定は完了です。

Windows® 8の制限事項

●Windows® 8版ユーティリティは、Windows® 8上でのみご使用いただけます。
その他のOSにはインストールできません。

●サテライトマネージャをご利用の場合、サテライトマネージャをインストールおよびアンインストールする際、自動的に無線LAN端末（子機）のドライバもインストールおよびアンインストールされます。

●サテライトマネージャの「グラフ表示」画面では、送信レート、受信レートは表示されません。

●Windows® 8版ユーティリティには、Ethernetボックスマネージャは収録されていません。

●Windows® 8版ユーティリティは、「親子同時設定」に対応しておりません。

●無線LANの設定の際、暗号化モードとして「152bitWEP」はご使用になれません。

●WPS機能はご利用になれません。

●Windows® 8 でクイック設定 Web を起動する場合は、[スタート] 画面の [デスクトップ] 上で起動してください。なお、Internet Explorer10 でクイック設定 Web を起動する際、下の画面が表示された場合は、[アクセスを有効にする] をクリックしてください。